

脱炭素・GREEN×EXPO推進・
みどり環境・資源循環委員会
令和7年9月19日
資源循環局

市第21号議案

災害用トイレトレーラーの取得

1 取得の概要



令和7年度予算(総務局)として、災害時、被災状況に応じて柔軟かつ機動的に避難生活を支援するTKB(トイレ・キッチン・ベッドの頭文字)ユニットの導入を行うこととしており、その機能の一部として、資源循環局において、トイレトレーラーを5台取得します。

件名	数量 [台]	単価 [円]	金額 [円]
トイレトレーラー	5	25,751,000	128,755,000

取得台数の考え方

【TKBユニットの受け入れ想定人数】 300人程度

<トイレの必要基數> 国の「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」(令和6年12月改定)

避難が長期化する場合、20人あたり1基確保 ➡ 300人では15基が必要

<必要台数> トイレトレーラー1台につきトイレ3基 ➡ 5台取得

2 災害用トイレトレーラーの特徴

今回取得する車両（トイレトレーラー）は、**車で牽引し、必要なタイミングで必要な場所に設置できる移動式の仮設トイレ**です。

本車両には、水洗用のタンクが内蔵されており、手洗いや便座を清掃するためのホースも装備されているため、清潔に利用することができます。

【参考】現在保有するトイレトレーラー



3 災害用トイレトレーラーの主な仕様



全長	5,700mm 以下
全幅	2,500mm 以下
全高	3,600mm 以下
車両総重量	3,500kg 以下
トイレ室数	3 室
トイレ基數	3 基
トイレ室付属品	収納式階段（1室については車いす用電動リフト付き）、 臭い逆流防止機能付洋式便座（温水洗净便座仕様）、 LED照明（室内・室外）、換気扇、洗面台
清水タンク容量	400L 以上
汚水タンク容量	700L 以上
その他機能	寒冷地仕様（配管凍結防止・暖房便座等）、バックカメラ

【参考】

資源循環局では、避難所等における災害時のトイレ対策としてトイレトレーラーを1台保有しています。さらに、令和6年度補正予算で1台発注しており、12月末に納品予定です。

現在保有する1台は、令和6年能登半島地震において、石川県輪島市立鶴巣小学校に派遣しました。(派遣期間:令和6年1月～令和7年1月)

【参考】派遣時の様子

